



とらい AGAIN

神戸婦人大学 卒業論文紹介

研究科2年生

神戸開港150年

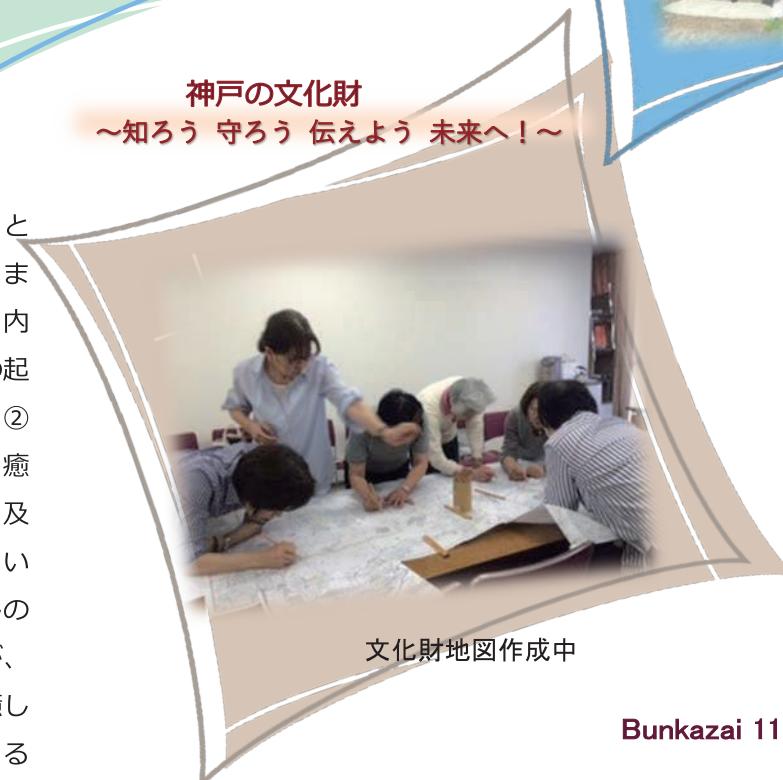
～はるかなる港都 輝く未来へ～



和 音

研究テーマを「癒し」として取り組み卒論にまとめることができた。内容は、①癒しの概念の起これりや歴史について、②癒しの体験を通して癒しが私たちの心身に及ぼす作用や効果について、③音の響きと癒しの関係についてであるが、この研究を通して、癒しは自然治癒力を高める处方箋であることが分かり、大変有意義であった。

神戸の文化財
～知ろう 守ろう 伝えよう 未来へ！～



あも～れ神戸

大政奉還という激動の年に、神戸港は開港しました。神戸の街を作り上げ発展させた事柄、人物やグローバル化、情報化が急速に進む神戸の多彩な魅力を開港150年のイベントに参加して調べてみました。新しい神戸を再発見・再認識することができました。

Bunkazai 11

「神戸の文化財を知りたい」という思いから始まった学習。文化財の種類や歴史といった基礎知識を習得する過程で、文化財は保存と活用の両輪で後世に継承していくのだと知った。有形文化財を中心にして数多くの文化財を見学し、その魅力に感動、宝物であることを実感した。この 古いにしえ からの贈り物を守り、未来へ伝えたいですね。

卒業生のみなさまへ

神戸市市民参画推進局

担当部長 小椋善彦

ご卒業おめでとうございます。

ご家庭やお仕事を両立させながら本科での3年間もしくは研究科も含めた5年間の学習を継続し、無事にご卒業されましたことに心より敬意を表します。

ぜひ、ご卒業後も、神戸婦人大学で学んだ知識や経験を活かして、地域等における女性リーダーとしてご活躍いただきますようお願いします。

また、卒業生グループやクラブなどの活動も継続していただき、学園祭での発表等で、元気なお顔を拝見できることを楽しみにしております。

誠におめでとうございました。

卒業論文紹介 本科3年生



ノルディックウォーキング 大倉山公園

元気に歩こう！基本は足から！

隈田グループ

健康で長生きは誰もが願うこと。歩くほど脳は元気になるらしいことも学習していく過程で知ることができました。神戸婦人大学を起点にグループで歩いてみて、4カ所ではあるけれど、素晴らしい名所旧跡を巡り、新鮮な発見、驚き、感動の連続でした。おしゃべりも楽しく、良き仲間に感謝です。

気象とくらし

才木グループ

毎日一度は目にする天気図、気象情報は私たちのくらしに欠かせないものです。また最近の異常気象は日常生活に大きな影響を与えています。天気図の読み取り方を学び、また最近は民間気象情報会社も増え、ピンポイントで気象情報を知ることができます。上手に利用、活用して豊かに過ごしていきたいものです。



手作りイラストで皆おひさまの笑顔！



おどろきのみそ汁

～伝えていきたいソウルフード～

松岡グループ

食事が洋風化している中、どれくらいの人がみそ汁を飲んでいるのかアンケート調査しました。そこから見えてきたのは塩分の問題と、家族数が減った時どう作るかでした。みそ汁について、その健康効果、だしについても学び、どんな具材でも合うことが分かり、残り物のみそ汁のアレンジなども考えました。皆さんどうぞみそ汁を飲んでください。

神戸七福神再発見

～神戸観光発展のため～

中村グループ

神戸七福神は開港 120 年観光目的に作られた。古き良き日本の伝統に触れながら、七福神の基本を学び、アンケートでは認識や関心が薄いことが判明、見学を通し各社寺は点在して一度にめぐることは困難なことも分かった。開港 150 年の記念の年、神戸観光発展に繋げる工夫を考えた。

皆さんも神戸七福神めぐりを楽しみませんか！



神戸七福神再発見



包みの文化

～折形から未来へ～

久保グループ

ものを包む日本の伝統的な礼法で、折り紙の起源である「折形」について学習しました。「折形」は、現在も熨斗袋や水引などに、おもてなしの心を込めて脈々と受け継がれています。また、折り紙の特性を応用した「折紙工学」は、宇宙や医療など多くの分野へ可能性を広げています。古いことを学び、新しいことを知る 1 年間でした。



金封



玉ねぎの収穫体験

兵庫の野菜 玉ねぎ

～食をつなぐ～

柴田グループ

身近にある玉ねぎを取り上げ、色々な側面から事柄を選択し、食用以外にも目を向け進めていく中で、調べることの楽しさを味わえたが、表現方法の難しさに苦戦した。話し合いを重ねる中で得た仲間との信頼関係で絆ができ、円滑に進んでいった。テーマは小さくとも大きな発見にたくさん出会えた。充実した一年でした。



紅茶のティスティング

紅茶を楽しむ

何グループ

私たちは、紅茶の基礎知識、茶葉の種類、原産地、おいしい紅茶のいれ方、飲み方などを研究しました。紅茶を飲みながらのグループ学習や、紅茶を使った調理実習は、グループのメンバーの仲を深め、紅茶の魅力に触れることができました。多くの人に、素敵なお茶タイムを過ごして欲しいと思います。

《本科1年生の講義「くらしの中の消費者問題」から》 H.30 1. 11

くらしの中の消費者問題は、年々便利で快適になっていく生活に油断しきっている多くの人が知っています。予防に備えるべきだと思いました。多発する詐欺、偽装の魔の手から、自分を含め周りの人を守れる知識を身につけることは難しく考える必要はなく、知ろうとする興味と努力だと思います。消費者として知るべき事が学べて嬉しかったです。

森崎麻紀子

講義風景



小磯記念美術館



本科2年生 文化・デザインコース

1月17日小磯美術館の藤島武二展に行ってきました。学芸員の方の説明の後、3部屋に分かれた展示を観ました。日本画に始まり、洋画やグラフィックデザインを手がけた武二は、写実から抽象を経て、パステル調で影を生かした港の朝日などが見事でした。最後に「カンピドリオのあたり」でメガネは見つかりましたか？

木下孝子

本科2年生 生活・健康コース

楽しみにしていた中央卸売市場本場見学会は雨だったが、足元が滑らないように気を付けながら、滅多に見られない本物のせりを間近で体験したりして、すこぶる楽しかった。新鮮なもので溢れ、美味しい加工品などもあった。今度参加できたら、色々見てみたい。次は家族が楽しみにしている蟹を買いたいな。

藤川妙子

中央市場見学



研究科1年生中間報告紹介

終活～自分らしく生きるために～
poco a poco

人生100年時代を迎え、今話題の終活について知りたいと思い、終活とはなにから始め、何を整理し、何を準備すべきなのかを体系化し、まとめた。今後、自分たちの残りの人生をどう過ごし、どう生きるのか、最期に幸せだったと言うことができるのかを考えてゆく。

淡路島口マン～高田屋嘉兵衛～
楽楽本舗

淡路島口マンと題し、淡路島について学習しています。今回は、江戸時代後期の豪商、高田屋嘉兵衛の生涯を辿ってみました。北前船による交易、ロシア外交での功績、また、淡路島のインフラ整備による社会貢献など、彼の功績は、今も多く恩恵を残しています。

石の世界のふしぎ
～石はなんでも知っている～
石ころRin

46億年前に誕生した地球は生物が生きる「水の惑星」であると共に「石の惑星」でもある。人類の歴史は、石と共に歩んできた。初期人類が使った石器をはじめ暮らしに密接に係わってきた。悠久の時を共に歩んできた「石」をテーマに、石の世界を探りたい。

神戸外国人居留地
～神戸発展を導いた異人たち～
グレース神戸

私たちグレースKOB Eは「居留地」をテーマに集まった3名のグループです。中間発表では、横浜などから9年も遅れて開港された神戸の頑張りと、待ちに待っていた欧米人の活躍を研究中です。

宇宙の魅力

今や宇宙は人気があります。謎が解明される一方で、新たな謎が生まれる。それが天文学の魅力。太陽系の惑星、恒星、銀河そして素粒子に至るまで謎に満ちた宇宙に親しんでいきたいと思います。

神戸婦人大学からの
お知らせ

卒業式
3月22日(木) 10時から
入学式
4月5日(木) 13時から

ご注意

編集後記>>>

誌面を通じてたくさんの方々に出会いました。皆様のご協力に感謝いたします。「とらい AGAIN」は神戸市のホームページにも載っています。是非ご覧ください。

<http://www.city.kobe.lg.jp/>

※新入生募集中です。
お問い合わせに
お声かけください！